

平成30年度

建設副産物実態調査

再生処理施設の稼働実態調査票

調査票の提出は基本的に電子データでお願いいたします。調査票ファイルを国土交通省のホームページからダウンロードし、Excelを用いて入力してください。なお、紙で提出する場合は、ホチキス（留め金）をはずさず、そのまま返送くださいますようお願いいたします。



政府統計

このマークは、統計法に基づく
国の統計調査であることを示し、
提出いただいた調査票情報の秘密
の保護に万全を期すことを
お約束するものです。

平成30年度

国土交通省

建設副産物実態調査「再生処理施設の稼働実態調査票」記入要領

○調査の目的

国土交通省では、平成7年度より概ね5年周期で建設副産物*の実態を把握するために、「**建設副産物実態調査**」（以下、「**センサス**」という。）を実施してきました。これらの調査結果は「**建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律**」（以下、「**建設リサイクル法**」という。）や「**建設リサイクル推進計画**」などの諸施策に関する検討やその進捗状況の把握、評価等に役立てています。

平成30年度は、「**建設リサイクル推進計画2014**」（以下、「**推進計画2014**」という。）の目標達成状況及び次期建設リサイクル推進計画策定のための基礎情報を把握するため、「**平成30年度建設副産物実態調査**」（以下、「**H30センサス**」という。）を実施します。

本調査は、今後国土交通省が建設リサイクルの施策を実施する際の基礎資料として利用することを目的としております。

本調査は、統計法第19条に基づく一般統計調査であり、調査により得られた情報は、統計調査の目的以外のために利用することはありません。

○調査の対象

本調査は、全国の建設副産物の再資源化施設等（「**廃棄物の処理及び清掃に関する法律**」上の中間処理施設を含む）のうち、**建設系の産業副産物を取り扱う施設が調査対象となります（表1、表2参照）。そのため、建設副産物を取り扱っていない施設は調査対象外となりますので、「再生処理施設の概要等」（1ページ）のみ記載ください。**

調査時点	: 平成31年3月31日現在
実績値（数量等）	: 平成30年度実績

○調査の方法

本調査は、都道府県及び政令市の廃棄物部局で管理している処理施設台帳より建設廃棄物処理施設及び最終処分場を抽出しています（建設発生土利用促進施設及び再生アスファルト合材製造施設については、都道府県等が把握している施設）。

本調査票は、国土交通省各地方整備局、北海道開発局及び沖縄総合事務局から直接建設副産物の再資源化施設等に配布・回収を行っています。

○調査票の記入及び提出方法

貴社の保有する調査対象施設について、施設の種類に対応した調査票に記入してください。また、同一の工場内又は敷地内に複数の異なる調査対象施設がある場合は、それぞれの調査対象施設について調査票を記入してください。

*建設副産物：建設工事に伴い副次的に得られるものをいい、工事現場外に搬出される土砂（建設発生土）、がれき類（コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊）、木くず（建設発生木材）のほか、建設汚泥、紙くず、金属くず、ガラスくずなどが含まれる。

*建設廃棄物：産業廃棄物のうち、がれき類、汚泥、木くず、紙くず、繊維くず、廃プラスチック、ガラスくず及び陶磁器くずなど、建設工事により発生した廃棄物が該当する。

調査票ファイルは、下記「国土交通省建設リサイクルホームページ」からダウンロードをお願いします。

国土交通省建設リサイクルHP：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/recycle/index.html>

記入した調査票は、下記の提出先まで電子メール等、もしくは紙の調査票で送付してください。

提出は原則として電子データでお願いしますが、パソコンの利用環境がない場合などは、紙の調査票での提出も可能です（その際、同種の調査対象施設を複数保有しており、同種の調査票が足りない場合は調査票をコピーしてご記入ください）。

最終提出期限：平成31年5月31日（金）（期限厳守）

調査票の提出先：各地方連絡協議会事務局（別紙）に提出してください。

○調査に関する問い合わせ先

別添の「調査票の記入方法に関する問い合わせ先一覧」をご確認下さい。

表1 調査の対象となる施設の種類の種類

施設分類	施設の種類の種類		調査票様式	
建設発生土利用促進施設	建設発生土ストックヤード（特定工事専用、自社専用のものを除く） 土質改良プラント		イ	1
	建設発生土受入地（いわゆる残土処分地で最終処分場は除く）			2
建設廃棄物の中間処理施設	建設混合廃棄物処理施設	破碎施設、選別施設、圧縮施設	ロ	1
		焼却・減容施設（熱回収、単純焼却）		2
	がれき類処理施設	コンクリート、アスファルト破碎施設	ハ	1
		再生アスファルト合材施設		2
	木くず処理施設	破碎施設	ニ	1
		焼却施設（熱回収、単純焼却）		2
	廃塩化ビニル管・継手処理施設	廃塩化ビニル管・継手の選別施設、破碎施設、焼却施設	ホ	
	廃石膏ボード処理施設	廃石膏ボードの選別施設、破碎施設、焼却施設	ヘ	
建設汚泥処理施設	建設汚泥の脱水、天日乾燥、機械乾燥、建設汚泥改良（焼成等）施設	ト		
建設廃棄物の最終処分場	安定型最終処分場（建設系の産業廃棄物（太字）を受け入れる施設のみ対象）	アスファルト、コンクリート又はその他のがれき類、ガラスくず及び陶磁器くず、金属くず、廃プラスチック類 （自動車破碎物、廃プリント配線板、廃容器包装、鉛蓄電池の電極、鉛製の管、又は板、廃ブラウン管、廃石膏ボードを除く）、ゴムくずを埋立処分する施設	チ	
	管理型最終処分場（建設系の産業廃棄物（太字）を受け入れる施設のみ対象）	木くず、汚でい、紙くず、繊維くず、鉱さい、廃石膏ボード、廃石膏ボードに付着した廃棄物、廃油 （タールピッチ類に限る）、動植物性残渣、動物のふん尿、動物死体及び無害な燃えがら、ばいじん、13号廃棄物を埋立処分する施設	リ	

表2 廃棄物処理法で定められた一定規模の処理能力を備えている産業廃棄物処理施設との対応関係

処理施設の分類		調査票	備考
第1号	汚泥の脱水施設	⇒ 様式ト	
第2号	汚泥の乾燥施設 天日乾燥以外 天日乾燥	⇒ 様式ト	
		⇒ 様式ト	
第3号	汚泥の焼却施設	⇒ 様式ト	
第7号	廃プラスチック類の破碎施設	⇒ 様式ホ	廃塩化ビニル管・継手の受入がある場合
第8号	廃プラスチック類の焼却施設	⇒ 様式ホ	
第8号の2	木くず又はがれき類の破碎施設	⇒ 様式ハ 様式ニ	廃棄物の内容により調査票を選定してください
第13号の2	上記第3号、第5号、第8号、第12号以外の焼却施設	⇒ 様式ロ 様式ニ 様式ヘ	廃棄物の内容により調査票を選定してください
第14号	ロ) 安定型最終処分場	⇒ 様式チ	建設廃棄物の受入がある場合
	ハ) 管理型最終処分場	⇒ 様式リ	

注) 調査票に対応しない施設は省略

記入様式・記入例

再生処理施設の概要等

記入日	平成	年	月	日	記入者名	
-----	----	---	---	---	------	--

事業所概要						
法人番号						
会社名				事業所名		
事業所所在地						
事業所TEL			事業所FAX			
本社所在地						
本社TEL			本社FAX			

- 問. 貴施設では、建設副産物（建設発生土、建設廃棄物）の受入を行っていますか。
1. 行っている （⇒以下の「施設の種類」及び、該当する様式にご回答ください。）
 2. 行っていない （⇒以降の回答は不要です。このまま返送してください。）

施設の種類（該当するもの全てに○をつけてください。）	記入する様式
1. 建設発生土利用促進施設	
建設発生土ストックヤード、土質改良プラント	→様式イー1
建設発生土受入地（廃棄物最終処分場は除く）	→様式イー2
2. 建設混合廃棄物処理施設	
建設混合廃棄物破碎・選別施設	→様式ロー1
建設混合廃棄物焼却・減容施設（熱回収施設、単純焼却施設）	→様式ロー2
3. がれき類処理施設	
コンクリート破碎・アスファルト破碎施設	→様式ハー1
再生アスファルト合材施設	→様式ハー2
4. 木くず処理施設（チップ化施設、焼却施設）	
木くず破碎施設	→様式ニー1
木くず焼却施設（熱回収施設、単純焼却施設）	→様式ニー2
5. 廃塩化ビニル管・継手処理施設	→様式ホ
6. 廃石膏ボード処理施設	→様式ヘ
7. 建設汚泥処理施設（脱水・天日乾燥・乾燥施設など）	→様式ト
8. 安定型最終処分場	→様式チ
9. 管理型最終処分場	→様式リ

再生処理施設の概要等

記入例

記入日 平成 31 年 4 月 〇 日

記入者名 施設 太郎

事業所概要													
法人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
会社名	株式会社〇〇産業						事業所名	△△リサイクルセンター					
事業所所在地	〇〇県□□郡××町596-3												
事業所TEL	****-	***-	****	事業所FAX	****-	***-	****						
本社所在地	〇〇県△△市△△町3939												
本社TEL	****-	***-	****	本社FAX	****-	***-	****						

国税庁HPから確認してください：<http://www.houjin-bangou.nta.go.jp>

問. 貴施設では、建設副産物（建設発生土、建設廃棄物）の受入を行っていますか。

- ① 行っている （⇒以下の「施設の種類の種類」及び、該当する様式にご回答ください。）
2. 行っていない （⇒以降の回答は不要です。このまま返送してください。）

施設の種類の種類（該当するもの全てに○をつけてください。）	記入する様式
① 建設発生土利用促進施設	
建設発生土ストックヤード、土質改良プラント	→様式イー1
建設発生土受入地（廃棄物最終処分場は除く）	→様式イー2
2. 建設混合廃棄物処理施設	
建設混合廃棄物破碎・選別施設	→様式ロー1
建設混合廃棄物焼却・減容施設（熱回収施設、単純焼却施設）	→様式ロー2
③ がれき類処理施設	
コンクリート破碎・アスファルト破碎施設	→様式ハー1
再生アスファルト合材施設	→様式ハー2
4. 木くず処理施設（チップ化施設、焼却施設）	
木くず破碎施設	→様式ニー1
木くず焼却施設（熱回収施設、単純焼却施設）	→様式ニー2
5. 廃塩化ビニル管・継手処理施設	→様式ホ
6. 廃石膏ボード処理施設	→様式ヘ
⑦ 建設汚泥処理施設（脱水・天日乾燥・乾燥施設など）	→様式ト
8. 安定型最終処分場	→様式チ
9. 管理型最終処分場	→様式リ

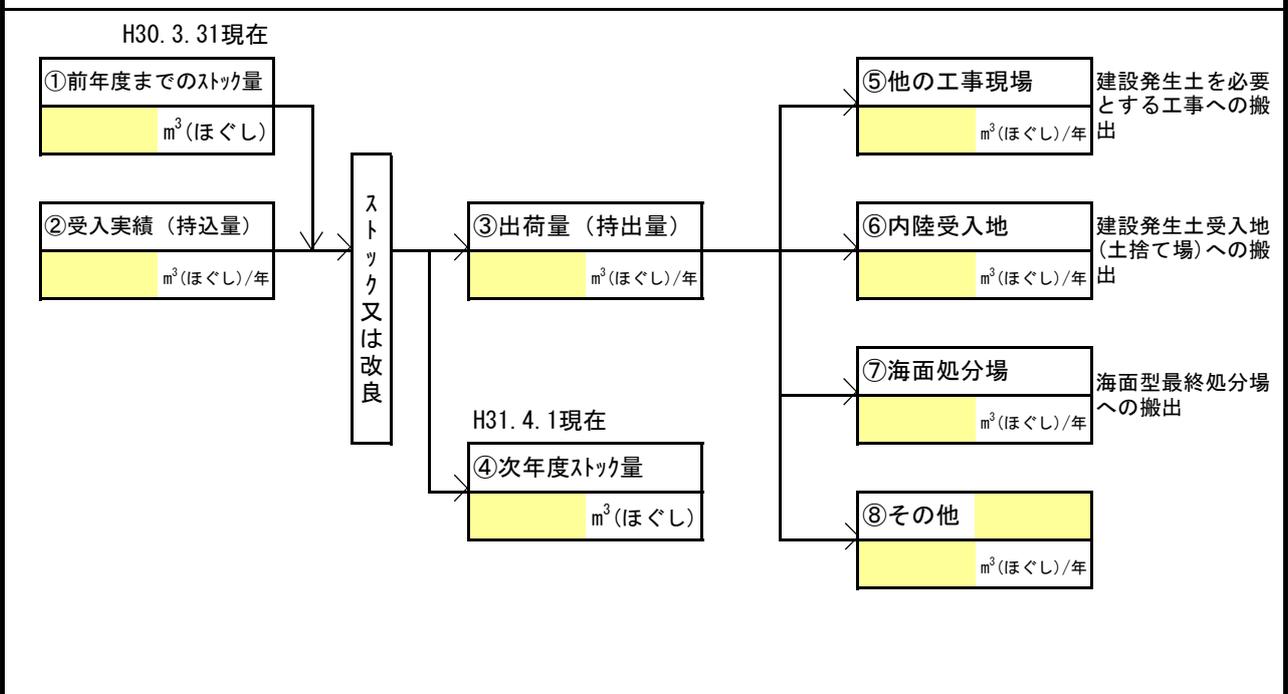
一建設発生土利用促進施設用一（様式イ-1）

ストックヤード、土質改良プラント用

施設の種類 (該当するものに○を付けて下さい)	ストックヤード	土質改良プラント
	※受入地の場合は、『様式イ-2』を回答してください。	

施設能力	ストックヤードの場合		土質改良プラントの場合	
	ヤード面積	m ²	施設処理能力	m ³ /日 (m ³ /時)
	最大ストック可能量	m ³	最大年間実稼働日数	日/年

平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)



持ち込み料金	土質等	料金(運搬費を除く料金)	持ち出し料金	土質等	料金(運搬費を除く料金)
				円/m ³ (ほぐし)	
		円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)

ー建設発生土利用促進施設用ー（様式イ-1）

ストックヤード、土質改良プラント用						
施設の種類 (該当するものに○を付けて下さい)		ストックヤード		土質改良プラント		
※受入地の場合は、『様式イ-2』を回答してください。						
施設能力	ストックヤードの場合			土質改良プラントの場合		
	ヤード面積		m ²	施設処理能力	160 m ³ /日	20 (m ³ /時)
	最大ストック可能量		m ³	最大年間実稼働日数	200 日/年	
	平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>H30. 3. 31現在</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">①前年度までのストック量 500 m³(ほぐし)</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">②受入実績(持込量) 8,000 m³(ほぐし)/年</div> </div> <div style="width: 30%; text-align: center;"> <p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; border: 1px solid black; padding: 5px;">ストック又は改良</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>H31. 4. 1現在</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">③出荷量(持出量) 8,200 m³(ほぐし)/年</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">④次年度ストック量 300 m³(ほぐし)</div> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"></div> <div style="width: 30%;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">⑤他の工事現場 7,600 m³(ほぐし)/年 <small>建設発生土を必要とする工事への搬出</small></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">⑥内陸受入地 600 m³(ほぐし)/年 <small>建設発生土受入地(土捨て場)への搬出</small></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">⑦海面処分場 m³(ほぐし)/年 <small>海面型最終処分場への搬出</small></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;">⑧その他 m³(ほぐし)/年</div> </div> <div style="width: 30%;"></div> </div>						
持ち込み料金	土質等	料金(運搬費を除く料金)		土質等	料金(運搬費を除く料金)	
	第3種建設発生土	2,500	円/m ³ (ほぐし)	第1種改良土	2,900	円/m ³ (ほぐし)
	第4種建設発生土	4,000	円/m ³ (ほぐし)	第2種改良土	4,300	円/m ³ (ほぐし)
			円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
			円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
			円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
			円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
			円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)	
		円/m ³ (ほぐし)			円/m ³ (ほぐし)	

一建設発生土利用促進施設用一（様式イ-2）

建設発生土受入地用（廃棄物最終処分場は除く）

施設能力	全体容量		m ³	残余容量 (H31. 3. 31現在)		m ³
------	------	--	----------------	------------------------	--	----------------

平成30年度実績（H30. 4. 1～H31. 3. 31）

用途内訳

①受入実績
m ³ (ほぐし)/年

- 山砂利等採取跡地の埋立：砕石や砂利などの採取跡地の埋立
m³(ほぐし)/年
- 池沼等の水面埋立：内陸部の水面埋立（建設工事として行う埋立は除く）
m³(ほぐし)/年
- 谷地埋立：内陸の低地、谷地等の埋立（建設工事として行う埋立は除く）
m³(ほぐし)/年
- 農地受入：個人の農地の嵩上げ等（圃場整備等の工事は除く）
m³(ほぐし)/年
- その他（ ）
m³(ほぐし)/年

受入料金	土質等	料金(運搬費を除く料金)	土質等	料金(運搬費を除く料金)
		円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)

一建設発生土利用促進施設用一（様式イ-2）

建設発生土受入地用（廃棄物最終処分場は除く）

施設能力	全体容量	150,000	m ³	残余容量 (H31.3.31現在)	100,000	m ³
------	------	---------	----------------	----------------------	---------	----------------

平成30年度実績（H30.4.1～H31.3.31）

用途内訳

①受入実績
40,000 m ³ (ほぐし)/年

山砂利等採取跡地の埋立：砕石や砂利などの採取跡地の埋立	15,000 m ³ (ほぐし)/年
池沼等の水面埋立：内陸部の水面埋立（建設工事として行う埋立は除く）	m ³ (ほぐし)/年
谷地埋立：内陸の低地、谷地等の埋立（建設工事として行う埋立は除く）	5,000 m ³ (ほぐし)/年
農地受入：個人の農地の嵩上げ等（圃場整備等の工事は除く）	20,000 m ³ (ほぐし)/年
その他（	m ³ (ほぐし)/年

受入料金	土質等	料金(運搬費を除く料金)	土質等	料金(運搬費を除く料金)
	第1種建設発生土	320 円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
	第2種建設発生土	500 円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
	第3種建設発生土	640 円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)
		円/m ³ (ほぐし)		円/m ³ (ほぐし)

建設混合廃棄物処理施設用 (様式ロ-1)

建設混合廃棄物破碎・選別施設						
施設能力	最大年間 実稼働日数		日/年	破碎施設 処理能力		t/日 (t/時)
	平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)					
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 25%;"> <p>H30. 3. 31現在</p> <p>①前年度までのストック量 t</p> <p>②受入実績 t/年</p> <p>建設混合廃棄物に含まれる 受入可能な品目と組成 (該当するものすべてに○)</p> <p>※廃石膏ボード及び廃塩化 ビニル管・継手を受け入れ ている場合は、その組成 (重量ベース)を分かる範囲 でご記入ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コンクリート塊 2. アスファルト・コンクリート塊 3. 木くず 4. 建設汚泥 5. 金属くず 6. 廃プラスチック うち、廃塩化ビニル 管・継手 (重量ベースで約 %) 7. 紙くず 8. ガラス陶磁器くず 9. 建設発生土 10. 廃石膏ボード (重量ベースで約 %) 11. その他(具体的に記入) () </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>破碎・ 選別</p> </div> <div style="width: 25%;"> <p>④出荷量 t/年</p> <p>①減量化対象量 t/年</p> <p>併設の焼却施設 で減量化する場 合は様式ロー2 に記入してくだ さい</p> <p>③次年度ストック量 t</p> <p>H31. 4. 1現在</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>⑤木くず t/年</p> <p>⑥廃プラスチック t/年</p> <p>⑦廃石膏ボード t/年</p> <p>⑧コンクリート塊 t/年</p> <p>⑨アスファルト・コンクリート塊 t/年</p> <p>⑩その他 t/年</p> </div> <div style="width: 20%;"> <p>自ら処理する場合 t/年 →様式ニを記入してください 他の処理施設等へ搬出する場合 t/年 最終処分場へ搬出する場合 t/年</p> <p>自ら処理する場合 t/年 →廃塩化ビニル管・継手がある場合は様 式ホを記入してください 他の再資源化施設等へ搬出する場合 t/年 最終処分場へ搬出する場合 t/年</p> <p>自ら処理する場合 t/年 →様式ヘを記入してください 他の処理施設等へ搬出する場合 t/年 最終処分場へ搬出する場合 t/年</p> <p>自ら処理する場合 t/年 →様式ハを記入してください 他の処理施設等へ搬出する場合 t/年 最終処分場へ搬出する場合 t/年</p> <p>自ら処理する場合 t/年 →様式ハを記入してください 他の処理施設等へ搬出する場合 t/年 最終処分場へ搬出する場合 t/年</p> <p>自ら処理する場合 t/年 他の処理施設等へ搬出する場合 t/年 最終処分場へ搬出する場合 t/年</p> </div> </div>						
受入料金	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()

建設混合廃棄物処理施設用 (様式口-1)

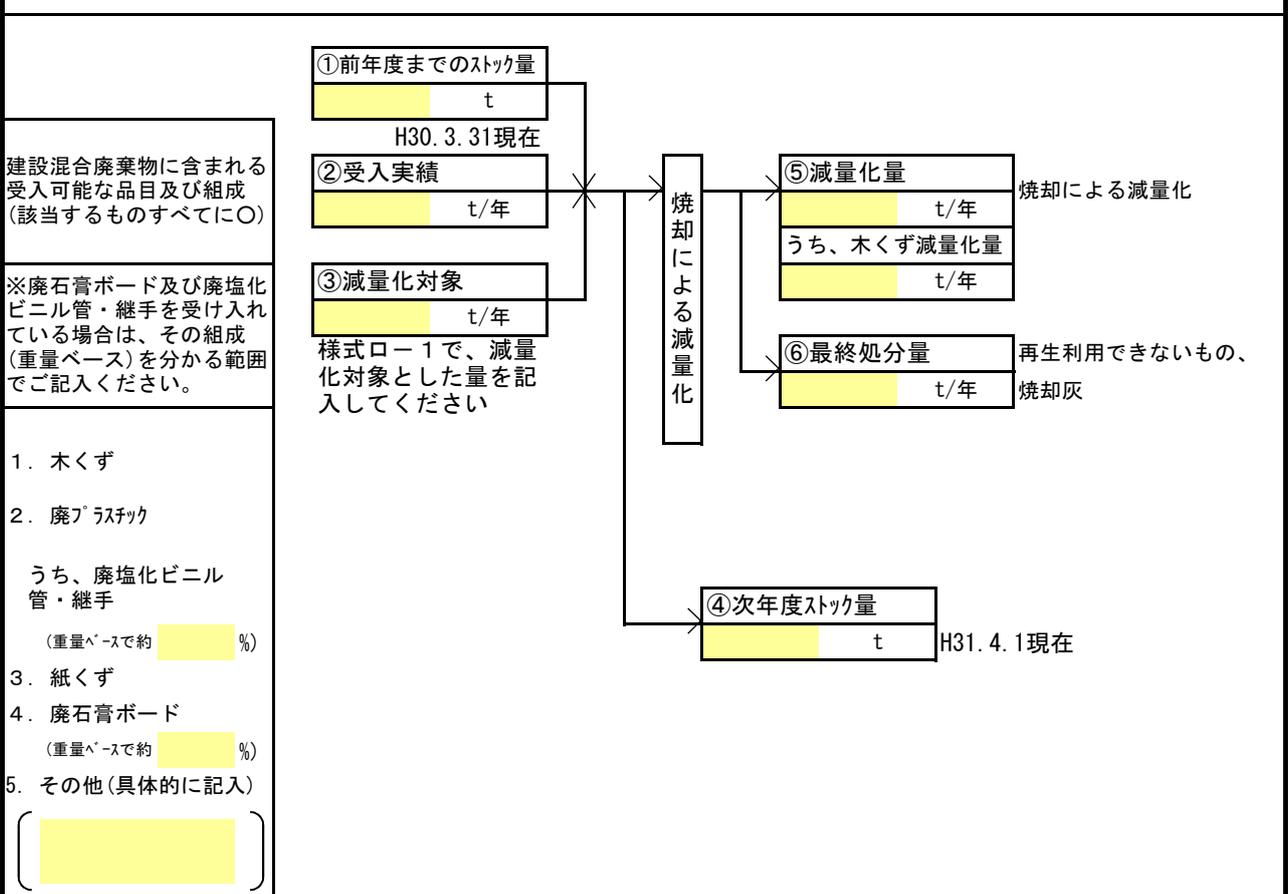
建設混合廃棄物破碎・選別施設						
施設能力	最大年間 実稼働日数	290 日/年		破碎施設 処理能力	80 t/日	
					10 (t/時)	
平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)						
<p>H30. 3. 31現在</p> <p>①前年度までのストック量 100 t</p> <p>②受入実績 1,550 t/年</p> <p>④出荷量 1,500 t/年</p> <p>⑤木くず 750 t/年</p> <p>⑥廃プラスチック t/年</p> <p>⑦廃石膏ボード 100 t/年</p> <p>⑧コンクリート塊 500 t/年</p> <p>⑨アスファルト・コンクリート塊 t/年</p> <p>⑩その他 150 t/年</p> <p>③次年度ストック量 150 t</p> <p>H31. 4. 1現在</p>						
<p>建設混合廃棄物に含まれる 受入可能な品目と組成 (該当するものすべてに○)</p> <p>※廃石膏ボード及び廃塩化 ビニル管・継手を受け入れ ている場合は、その組成 (重量ベース)を分かる範囲 でご記入ください。</p> <p>① コンクリート塊</p> <p>2. アスファルト・コンクリート塊</p> <p>③ 木くず</p> <p>4. 建設汚泥</p> <p>5. 金属くず</p> <p>⑥ 廃プラスチック</p> <p>うち、廃塩化ビニル 管・継手 (重量ベースで約 %)</p> <p>7. 紙くず</p> <p>8. ガラス陶磁器くず</p> <p>9. 建設発生土</p> <p>⑩ 廃石膏ボード</p> <p>(重量ベースで約 %)</p> <p>11. その他(具体的に記入)</p> <p>()</p>		<p>破碎・選別</p> <p>①減量化対象量 t/年</p> <p>併設の焼却施設 で減量化する場 合は様式ロー2 に記入してくだ さい</p>		<p>⑤木くず</p> <p>自ら処理する場合 t/年 →様式ニを記入してください</p> <p>他の処理施設等へ搬出する場合 750 t/年</p> <p>最終処分場へ搬出する場合 t/年</p> <p>⑥廃プラスチック</p> <p>自ら処理する場合 t/年 →廃塩化ビニル管・継手がある場合は様 式ホを記入してください</p> <p>他の再資源化施設等へ搬出する場合 t/年</p> <p>最終処分場へ搬出する場合 t/年</p> <p>⑦廃石膏ボード</p> <p>自ら処理する場合 t/年 →様式ヘを記入してください</p> <p>他の処理施設等へ搬出する場合 100 t/年</p> <p>最終処分場へ搬出する場合 t/年</p> <p>⑧コンクリート塊</p> <p>自ら処理する場合 500 t/年 →様式ハを記入してください</p> <p>他の処理施設等へ搬出する場合 t/年</p> <p>最終処分場へ搬出する場合 t/年</p> <p>⑨アスファルト・コンクリート塊</p> <p>自ら処理する場合 t/年 →様式ハを記入してください</p> <p>他の処理施設等へ搬出する場合 t/年</p> <p>最終処分場へ搬出する場合 t/年</p> <p>⑩その他</p> <p>自ら処理する場合 150 t/年</p> <p>他の処理施設等へ搬出する場合 t/年</p> <p>最終処分場へ搬出する場合 t/年</p>		
受入料金	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位
	建設混合廃棄物	25,000	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
	管理型混廃	30,000	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()

建設混合廃棄物処理施設用 (様式ロ-2)

建設混合廃棄物焼却・減容施設 (熱回収施設、単純焼却施設)

施設の種類 (該当するものに○を付けて下さい)	発電も行う熱回収施設 (発電能力を記入して下さい)	熱回収施設	単純焼却施設
施設能力	最大年間 実稼働日数	日/年	焼却施設 処理能力 t/日 (t/時) 発電能力 kW

平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)

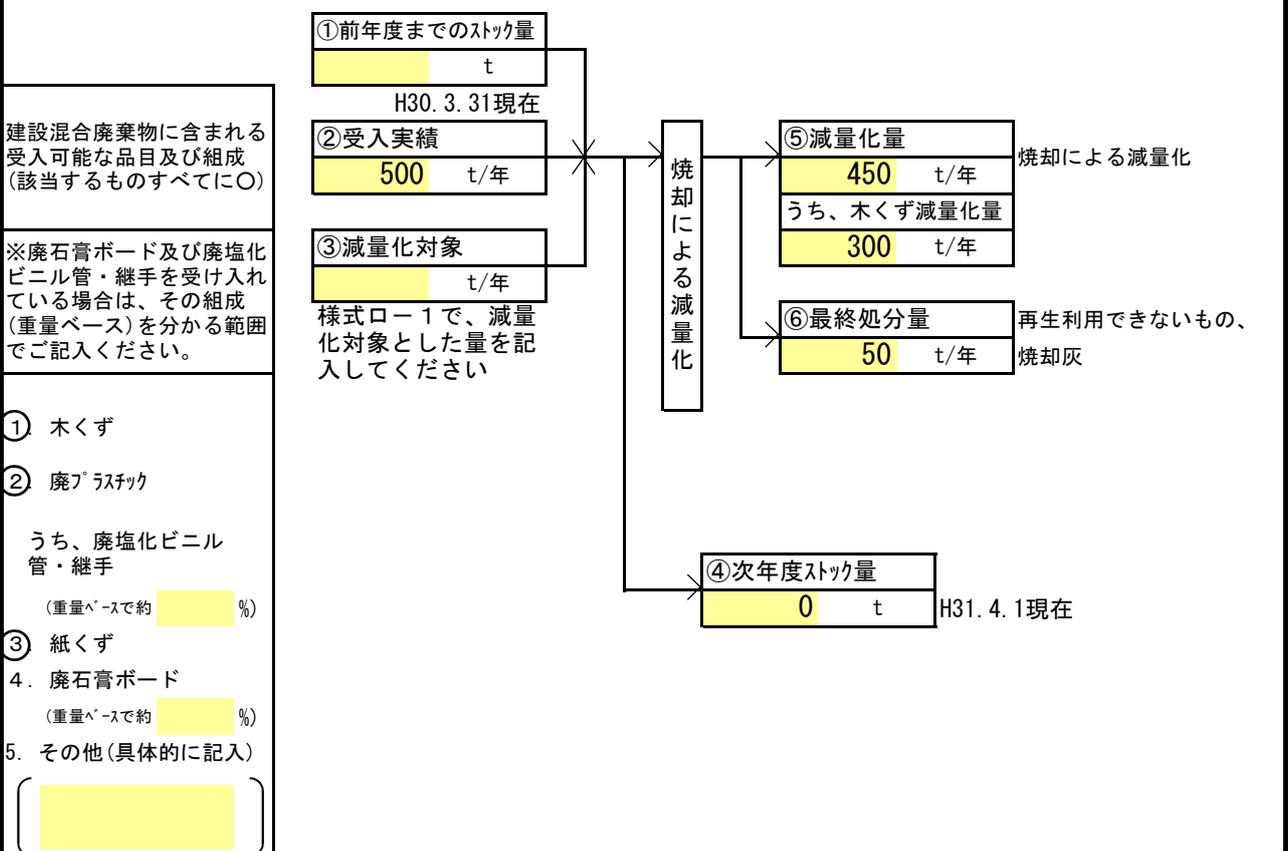


	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位
	受入料金			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()		
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()

建設混合廃棄物処理施設用 (様式口-2)

建設混合廃棄物焼却・減容施設 (熱回収施設、単純焼却施設)

施設の種類 (該当するものに○を付けて下さい)	発電も行う熱回収施設 (発電能力を記入して下さい)	熱回収施設	単純焼却施設
施設能力	200 日/年	焼却施設 処理能力	16 t/日 2 (t/時)
最大年間 実稼働日数		発電能力	kW



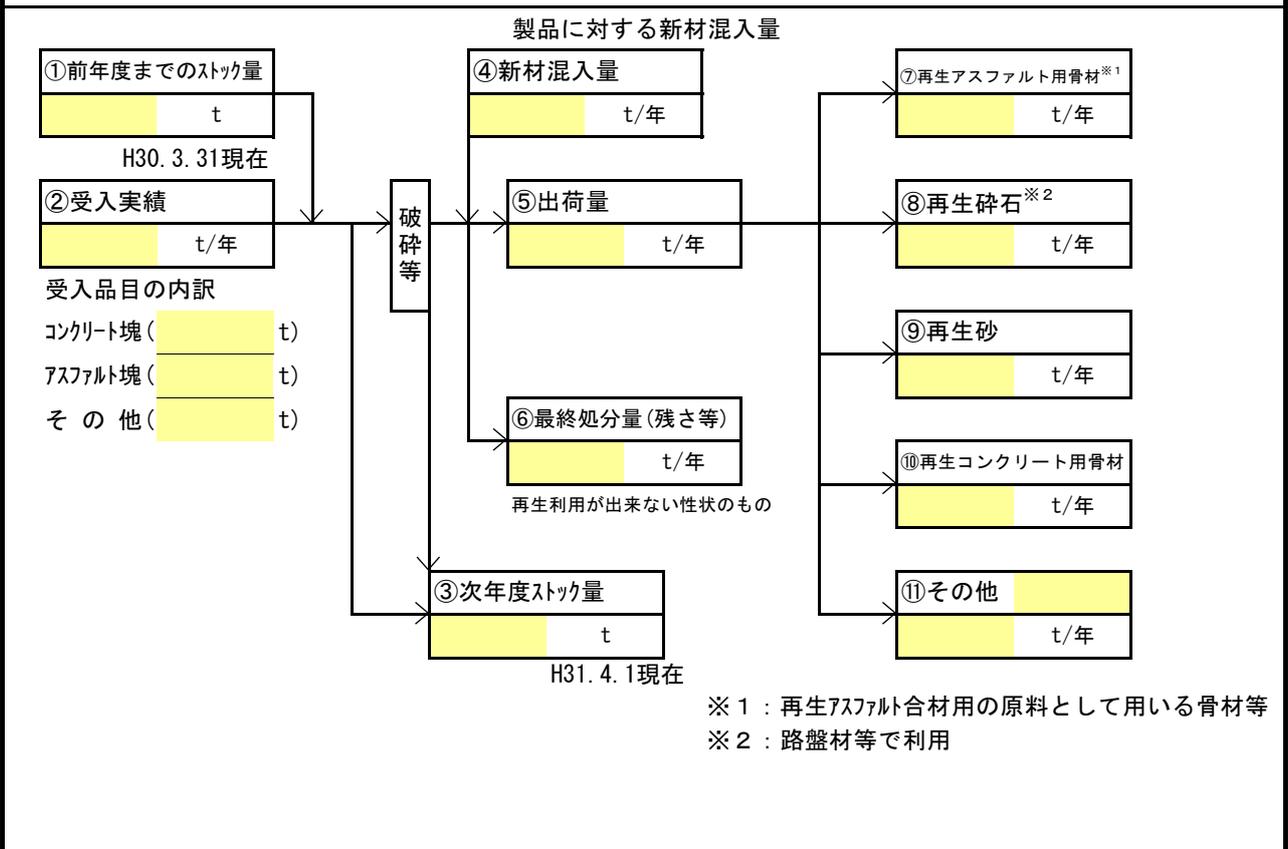
	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位
	受入料金	建設混合廃棄物	25,000	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()		
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()

一がれき類処理施設用一（様式ハ-1）

コンクリート破碎・アスファルト破碎施設用

施設能力	最大年間 実稼働日数	日/年	破碎施設 処理能力	t/日
				(t/時)

平成30年度実績（H30.4.1～H31.3.31）



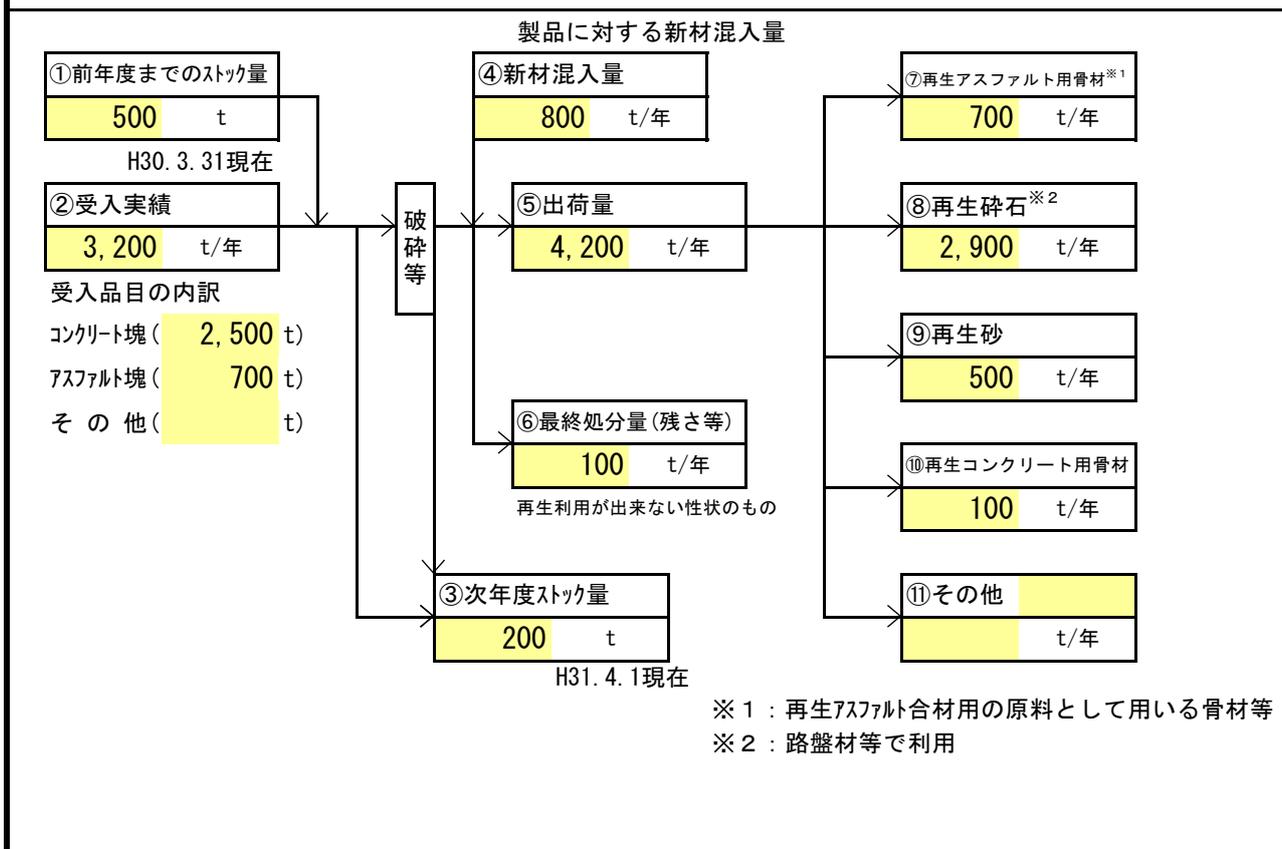
	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	再生材名称 (規格)	料金 (運搬費を除く料金)	単位	
	受入料金				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()		
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()	
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()	販売料金			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
		1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()	
		1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()	

一がれき類処理施設用一 (様式ハ-1)

コンクリート破碎・アスファルト破碎施設用

施設能力	最大年間 実稼働日数	320 日/年	破碎施設 処理能力	240 t/日
				30 (t/時)

平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)



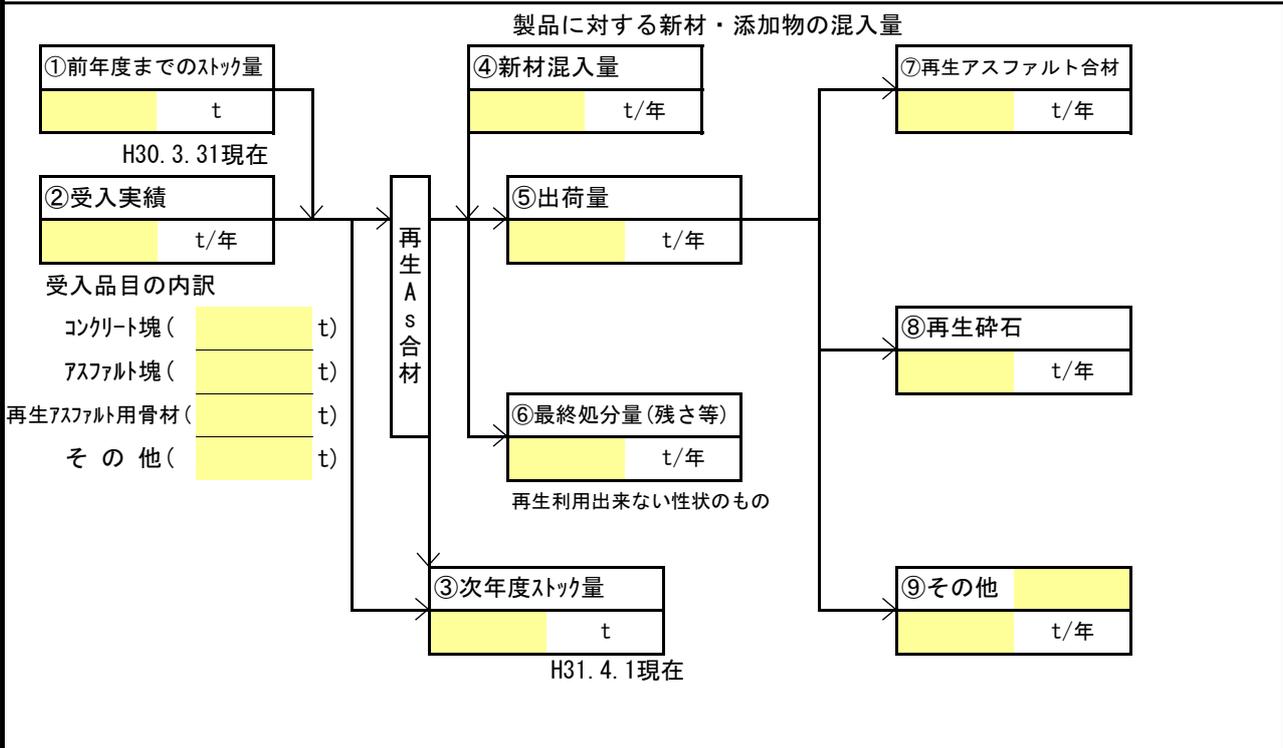
	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位		再生材名称 (規格)	料金 (運搬費を除く料金)	単位	
	受入料金	コンクリート塊	1,200		①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	販売料金	RC40	2,000
アスファルト塊		1,000	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	再生コンクリート砂	3,500		1.円/t ②円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()					1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()					1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()					1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()					1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()					1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()

—がれき類処理施設用— (様式ハ-2)

再生アスファルト合材施設

施設能力	最大年間 実稼働日数		日/年	再生As合材 施設処理 能力		t/日
						(t/時)

平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)



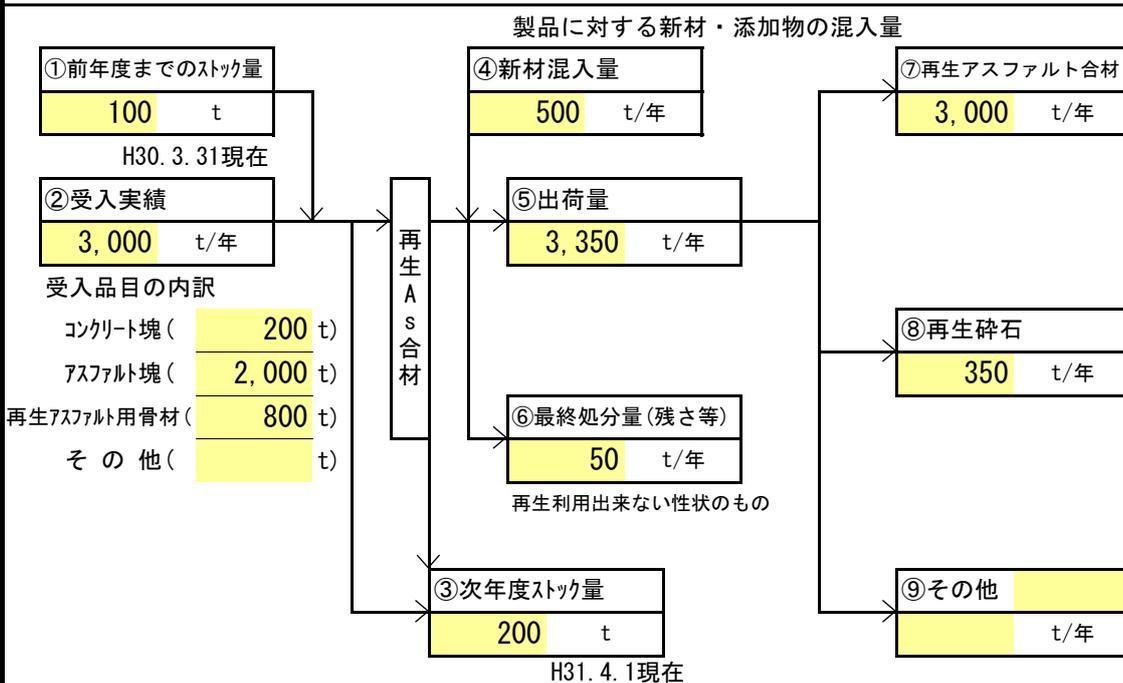
	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位		再生材名称 (規格)	料金 (運搬費を除く料金)	単位
	受入料金				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()	販売料金	
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()

—がれき類処理施設用— (様式ハ-2)

再生アスファルト合材施設

施設能力	最大年間 実稼働日数	250 日/年	再生As合材 施設処理 能力	80 t/日
				10 (t/時)

平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)



規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	再生材名称 (規格)	料金 (運搬費を除く料金)	単位
アスファルト塊	1,000	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	再生アスファルト合材	2,500	1.円/t ②円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
再生アスファルト骨材	1,500	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	再生砕石	2,000	1.円/t ②円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
コンクリート塊	1,200	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
		1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
		1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
		1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
		1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
		1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
		1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()

一木くず処理施設用 (様式二-1)

木くず破碎施設							
施設能力	最大年間 実稼働日数		日/年	破碎施設 処理能力		t/日 (t/時)	
平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)							
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>①前年度までのストック量</p> <p style="text-align: center;">t</p> <p>H30. 3. 31現在</p> <p>②受入実績</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> <p>受入先の内訳</p> <p>建設工事現場</p> <p> 県内工事 (t)</p> <p> 県外工事 (t)</p> <p>他の破碎施設</p> <p> 県内施設 (t)</p> <p> 県外施設 (t)</p> <p>その他</p> <p> 県内より (t)</p> <p> 県外より (t)</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <p>破碎等</p> <p>④出荷量</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> <p>⑤減量化対象量</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> <p>併設の焼却施設で減量化する場合は様式二-2にも記入してください</p> <p>⑥最終処分量(焼却灰以外)</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> <p>③次年度ストック量</p> <p style="text-align: center;">t</p> <p>H31. 4. 1時点</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>⑦他の中間処理施設へ出荷</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> <p>⑧燃料用として出荷</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> <p>⑨ボード用として出荷</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> <p>⑩製紙用として出荷</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> <p>⑪堆肥用として出荷</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> <p>⑫敷料用として出荷</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> <p>⑬マルチング材として出荷</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> <p>⑭その他</p> <p style="text-align: center;">t/年</p> </div> </div>							
受入料金	規格	料金 <small>(運搬費を除く料金)</small>	単位	販売料金	再生材名称 <small>(規格)</small>	料金 <small>(運搬費を除く料金)</small>	単位
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()				1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()

一木くず処理施設用 (様式二-1)

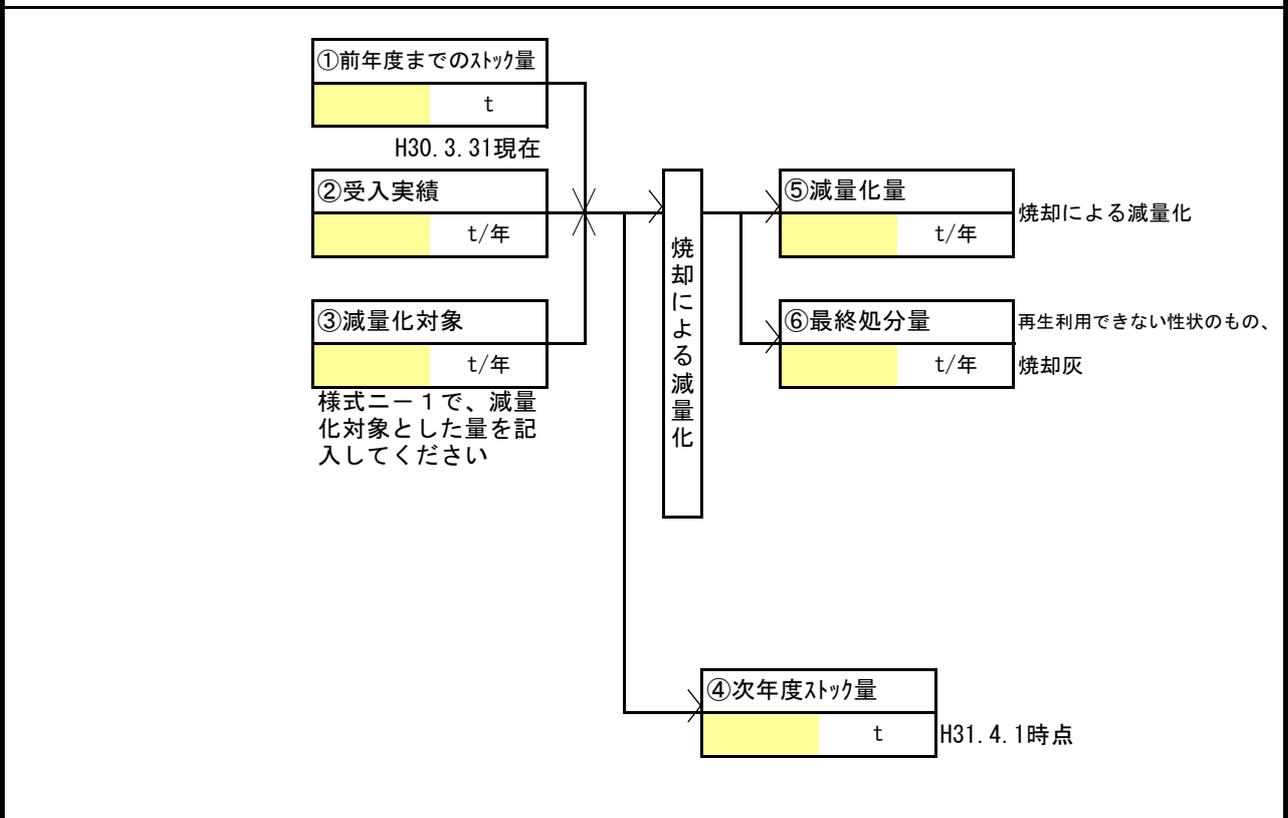
木くず破碎施設						
施設能力	最大年間 実稼働日数	350 日/年	破碎施設 処理能力	160 t/日	20 (t/時)	
平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)						
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 30%;"> <p>①前年度までのストック量 200 t H30. 3. 31現在</p> <p>②受入実績 5,000 t/年</p> <p>受入先の内訳</p> <p>建設工事現場</p> <p>県内工事 (3,500 t)</p> <p>県外工事 (500 t)</p> <p>他の破碎施設</p> <p>県内施設 (1,000 t)</p> <p>県外施設 (t)</p> <p>その他</p> <p>県内より (t)</p> <p>県外より (t)</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <p>破碎等</p> <p>④出荷量 4,550 t/年</p> <p>⑤減量化対象量 600 t/年 併設の焼却施設で減量化する場合は様式二-2にも記入してください</p> <p>⑥最終処分量(焼却灰以外) 50 t/年</p> <p>③次年度ストック量 0 t H31. 4. 1時点</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>⑦他の中間処理施設へ出荷 t/年</p> <p>⑧燃料用として出荷 2,000 t/年</p> <p>⑨ボード用として出荷 1,000 t/年</p> <p>⑩製紙用として出荷 1,000 t/年</p> <p>⑪堆肥用として出荷 50 t/年</p> <p>⑫敷料用として出荷 500 t/年</p> <p>⑬マルチング材として出荷 t/年</p> <p>⑭その他 t/年</p> </div> </div>						
受入料金	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	再生材名称 (規格)	料金 (運搬費を除く料金)	単位
	解体木くず	1,000	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	燃料用チップ	500	1.円/t ②円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
	伐木材	2,000	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	製紙用チップ	800	1.円/t ②円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	ボード用チップ	650	1.円/t ②円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
販売料金						1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()

一木くず処理施設用一（様式二-2）

木くず焼却施設（熱回収施設、単純焼却施設）

施設の種類 (該当するものに○を付けて下さい)		発電も行う熱回収施設 (発電能力を記入して下さい)	熱回収施設	単純焼却施設
施設能力	最大年間 実稼働日数		日/年	焼却施設 処理能力
				t/日
				(t/時)
			発電能力	kW

平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)



	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位
	受入料金			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()		
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()

一木くず処理施設用 (様式二-2)

木くず焼却施設 (熱回収施設、単純焼却施設)						
施設の種類 (該当するものに○を付けて下さい)		発電も行う熱回収施設 (発電能力を記入して下さい)		○ 熱回収施設	単純焼却施設	
施設能力	最大年間 実稼働日数	350 日/年		焼却施設 処理能力	40 t/日 5 (t/時)	
				発電能力	kW	
	平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)					
<p>①前年度までのストック量 0 t H30. 3. 31現在</p> <p>②受入実績 100 t/年</p> <p>③減量化対象 600 t/年 様式二-1で、減量化対象とした量を記入してください</p> <p>焼却による減量化</p> <p>⑤減量化量 580 t/年 焼却による減量化</p> <p>⑥最終処分量 120 t/年 再生利用できない性状のもの、焼却灰</p> <p>④次年度ストック量 0 t H31. 4. 1時点</p>						
受入料金	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位
	ペンキ付着木材	1,200	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
	解体木くず	1,000	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
						1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
						1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()

一 廃塩化ビニル管・継手処理施設用一 (様式ホ)

廃塩化ビニル管・継手処理施設								
処理方法	1. 選別 2. 破碎 3. 圧縮 4. 焼却(選別、破碎等の再資源化後、再生 5. その他(具体的に記入)							
施設能力	最大年間 実稼働日数		日/年	破碎施設 処理能力	 t/日 (t/時)			
				併設の焼却施設 処理能力	 t/日 (t/時)			
平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)								
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> H30. 3. 31現在 H31. 4. 1現在 </div> <p>The diagram illustrates the material flow from H30.3.31 to H31.4.1. It starts with 'H30. 3. 31現在' (Inventory as of H30.3.31) and 'H31. 4. 1現在' (Inventory as of H31.4.1). Key components include: ①前年度までのストック量 (t), ②受入実績 (t/年) with sub-categories like '受入先の内訳' and '建設混合廃棄物処理施設から受入', ③次年度ストック量 (t), ④出荷量 (t/年), ⑤減量化量 (t/年) (焼却等による減量化), ⑥最終処分量 (t/年) (再生利用できない性状のもの、焼却灰), ⑦塩化ビニル管・継手用原料 (t/年), ⑧塩化ビニル管・継手製品 (t/年), and ⑨その他 (t/年). A '選別等' (Selection etc.) box is positioned between the intake and output stages.</p>								
受入料金	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	販売料金	再生材名称 (規格)	料金 (運搬費を除く料金)	単位	
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()					1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()					1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()					1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()					1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()					1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()

— 廃石膏ボード処理施設用 — (様式へ)

廃石膏ボード処理施設								
処理方法	1. 選別 2. 破碎 3. 圧縮 4. 焼却(選別、破碎等の再資源化後、再生 5. その他(具体的に記入)							
施設能力	最大年間 実稼働日数	日/年	破碎等施設 処理能力	 t/日 (t/時)	併設の焼却施設 処理能力	 t/日 (t/時)		
平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)								
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> H30. 3. 31現在 H31. 4. 1現在 </div> <p style="font-size: small;"> ①前年度までのストック量 t ②受入実績 t/年 受入先の内訳 工事現場から直接受入 解体工事(t) 上記以外の工事(t) 建設混合廃棄物処理施設から受入 (t) その他 (t) ③次年度ストック量 t ④出荷量 t/年 ⑤減量化量 t/年 焼却等による減量化 ⑥最終処分量 t/年 再生利用できない性状のもの、 焼却灰 ⑦廃石膏ボード用原料として出荷 t/年 ⑧廃石膏ボード製品として出荷 t/年 ⑨セメント原料として出荷 t/年 ⑩土壌改良材として出荷 t/年 ⑪その他 t/年 </p>								
受入料金	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	販売料金	再生材名称 (規格)	料金 (運搬費を除く料金)	単位	
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()					1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()					1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()					1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()					1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()
			1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()					1. 円/t 2. 円/m ³ 3. 円/4t車 4. 円/10t車 5. 円/その他()

— 廃石膏ボード処理施設用 — (様式へ)

廃石膏ボード処理施設							
処理方法	① 選別 ② 破碎 3. 圧縮 4. 焼却(選別、破碎等の再資源化後、再生) 5. その他(具体的に記入)						
施設能力	最大年間 実稼働日数		日/年	破碎等施設 処理能力	 t/日 (t/時)		
				併設の焼却施設 処理能力	 t/日 (t/時)		
平成30年度実績 (H30. 4. 1~H31. 3. 31)							
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> H30. 3. 31現在 H31. 4. 1現在 </div> <pre> graph LR S1[①前年度までのストック量 10 t] --> J1(()) S2[②受入実績 550 t/年] --> J1 S3[受入先の内訳 解体工事 500 t 上記以外の工事 t] --> J1 S4[建設混合廃棄物処理施設から受入 50 t] --> J1 S5[その他 t] --> J1 J1 --> S6[③次年度ストック量 50 t] J1 --> S7[選別等] S7 --> S8[④出荷量 410 t/年] S7 --> S9[⑤減量化量 0 t/年] S7 --> S10[⑥最終処分量 100 t/年] S8 --> S11[⑦廃石膏ボード用原料として出荷 200 t/年] S8 --> S12[⑧廃石膏ボード製品として出荷 60 t/年] S8 --> S13[⑨セメント原料として出荷 t/年] S8 --> S14[⑩土壌改良材として出荷 t/年] S8 --> S15[⑪その他 150 t/年] </pre>							
受入料金	規格	料金 (運搬費を除く料金)	単位	再生材名称 (規格)	料金 (運搬費を除く料金)	単位	
	廃石膏ボード	3,000	①円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	石膏ボード用原料	300	1.円/t ②円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	販売料金	土壌改良材	800	1.円/t ②円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()				1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()				1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
			1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()				1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()
		1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()				1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	
		1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()				1.円/t 2.円/m ³ 3.円/4t車 4.円/10t車 5.円/その他()	

統計法第14条の規定により、調査の結果知られた人、法人又はその他の団体の秘密に関する事項については、その秘密は保護されます。

建設汚泥を中間処理して、他の再資源化施設等へ出荷している場合、出荷量と出荷先（利用現場）の所在地（都道府県市区町村）をお答えください。
 複数の施設等へ出荷している場合は、出荷量の多い方から4カ所まで記入してください。

⑧流動化処理土用として出荷している場合

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

⑨盛土用土（建設汚泥処理土）として出荷している場合

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

⑩再生砂・砂利（焼成）として出荷している場合

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

⑪再生砂・砂利（焼成以外）として出荷している場合

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

⑫セメント用原料として出荷している場合

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

⑬その他の用途として出荷している場合

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン
所在地	
出荷量	トン

統計法第14条の規定により、調査の結果知られた人、法人又はその他の団体の秘密に関する事項については、その秘密は保護されます。

建設汚泥を中間処理して、他の再資源化施設等へ出荷している場合、出荷量と出荷先（利用現場）の所在地（都道府県市区町村）をお答えください。

複数の施設等へ出荷している場合は、出荷量の多い方から4カ所まで記入してください。

⑧流動化処理土用として出荷している場合

所在地	〇〇県△△市
出荷量	300 トン

所在地	〇〇県□□町
出荷量	100 トン

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

⑨盛土用土（建設汚泥処理土）として出荷している場合

所在地	〇〇県△△市
出荷量	1,000 トン

所在地	××県〇〇町
出荷量	200 トン

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

⑩再生砂・砂利（焼成）として出荷している場合

所在地	〇〇県□□町
出荷量	500 トン

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

⑪再生砂・砂利（焼成以外）として出荷している場合

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

⑫セメント用原料として出荷している場合

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

⑬その他の用途として出荷している場合

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

所在地	
出荷量	トン

— 安定型最終処分場用 — (様式チ)

安定型最終処分場 (残土処分場を除く)						
受入可能な建設副産物 (該当するもの全てに○)		1. 建設発生土(覆土等として) 2. コンクリート塊 3. アスファルト・コンクリート塊 4. 金属くず 5. 廃プラスチック		6. ガラス陶磁器くず 7. 建設混合廃棄物 (建設混合廃棄物のうち ・廃塩化ビニル管・継手の混入割合: 約 <input type="text"/> %) 8. その他(具体的に記入 <input type="text"/>)		
施設能力	全体容量	<input type="text"/>	m ³	残余容量 (H31.3.31現在)	<input type="text"/>	
平成30年度実績 (H30.4.1~H31.3.31)		<input type="text"/>				
受入料金	建設廃棄物の種類	料金(運搬費を除く料金)		建設廃棄物の種類	料金(運搬費を除く料金)	
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³
		<input type="text"/>	円/m ³		<input type="text"/>	円/m ³

— 安定型最終処分場用 — (様式チ)

安定型最終処分場 (残土処分場を除く)					
受入可能な建設副産物 (該当するもの全てに○)	<ul style="list-style-type: none"> ① 建設発生土(覆土等として) ② コンクリート塊 ③ アスファルト・コンクリート塊 ④ 金属くず ⑤ 廃プラスチック 	<ul style="list-style-type: none"> ⑥ ガラス陶磁器くず ⑦ 建設混合廃棄物 (建設混合廃棄物のうち ・廃塩化ビニル管・継手の混入割合: 約 %) ⑧ その他(具体的に記入) 			
施設能力	全体容量	36,000 m ³	残余容量 (H31.3.31現在)	7,000 m ³	
平成30年度実績 (H30.4.1~H31.3.31)		4,000 m ³			
受入料金	建設廃棄物の種類	料金(運搬費を除く料金)	建設廃棄物の種類	料金(運搬費を除く料金)	
	建設発生土	800 円/m ³			
	コンクリート塊	3,100 円/m ³			
	廃プラスチック類	7,180 円/m ³			
	混合廃棄物	8,030 円/m ³			
		円/m ³			
		円/m ³			
		円/m ³			
		円/m ³			
		円/m ³			
		円/m ³			
		円/m ³			
		円/m ³			
		円/m ³			

－管理型最終処分場用－（様式リ）

管理型最終処分場					
受入可能な 建設副産物 (該当するもの全て に○)	1. 建設発生土(覆土等として) 2. 木くず 3. 建設汚泥 4. 紙くず 5. 鉱さい			6. 建設混合廃棄物 (建設混合廃棄物のうち ・廃塩化ビニル管・継手の混入割合：約 <input type="text"/> %) ・廃石膏ボードの混入割合：約 <input type="text"/> % 7. 廃石膏ボード 8. その他(具体的に記入 <input type="text"/>)	
	施設能力	全体容量	<input type="text"/>	m ³	残余容量 (H31.3.31現在)
平成30年度実績 (H30.4.1～H31.3.31)			<input type="text"/>		
受入 料金	建設廃棄物の種類	料金(運搬費を除く料金)	建設廃棄物の種類	料金(運搬費を除く料金)	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	
		円/m ³		円/m ³	

—管理型最終処分場用— (様式リ)

管理型最終処分場					
受入可能な 建設副産物 (該当するもの全て に○)	① 建設発生土(覆土等として) ② 木くず ③ 建設汚泥 ④ 紙くず ⑤ 鉱さい			⑥ 建設混合廃棄物 (建設混合廃棄物のうち ・ 廃塩化ビニル管・継手の混入割合: 約 <input type="text"/> % ・ 廃石膏ボードの混入割合: 約 <input type="text"/> % ⑦ 廃石膏ボード ⑧ その他(具体的に記入 <input type="text"/>)	
	施設能力	全体容量	38,000	m ³	残余容量 (H31.3.31現在)
平成30年度実績 (H30.4.1~H31.3.31)		9,000 m ³			
受入 料金	建設廃棄物の種類	料金(運搬費を除く料金)		建設廃棄物の種類	料金(運搬費を除く料金)
	木くず	1,500	円/m ³		円/m ³
	建設混合廃棄物	4,800	円/m ³		円/m ³
			円/m ³		円/m ³
			円/m ³		円/m ³
			円/m ³		円/m ³
			円/m ³		円/m ³
			円/m ³		円/m ³
			円/m ³		円/m ³
			円/m ³		円/m ³
			円/m ³		円/m ³
			円/m ³		円/m ³
			円/m ³		円/m ³
			円/m ³		円/m ³